

マネーツリー、日本と豪州において 情報セキュリティに関する国際規格「ISO27001」を取得

マネーツリー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：ポール チャップマン、以下「当社」）は、当社が提供するサービスや情報管理における機密性、完全性、可用性の維持、向上を目的とした情報セキュリティ管理体制を確立させるための、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）に関する国際規格「ISO/IEC 27001:2013」の認証を、2020年9月7日付で、日本、およびオーストラリアにおいて取得しましたことをお知らせします。



IS 732576 / ISO 27001

ISO/IEC 27001は、国際標準化機構（International Organization for Standardization）が策定するグローバルスタンダードの情報セキュリティの規格です。この規格においては、該当する組織のビジネスリスク等の個別の特性を考慮し、ISMSの実装、管理、モニタリングおよび改善に関する活動を特定し、情報セキュリティの包括的な管理体制を確立することが求められます。

この度の認証取得に対し、マネーツリー株式会社のCISO（最高情報セキュリティ責任者）の梅谷 晃宏（うめが いあきひろ）は以下のように述べています。

「当社は、AWSやHeroku等最新のクラウドサービス等を効果的に活用し、グローバルな規制要件やセキュリティに柔軟に対応可能なシステムを構築しています。今回のISMS認証の取得は、当社が変化するビジネス環境のリスクや最新のテクノロジーに適切に対応する体制を維持、管理していく能力を保持していることの客観的な証明であると言えます。このISMS認証取得を礎に、今後もお客さまの大切な金融データを扱うプラットフォームの担い手として信頼に応えるべく、一層のセキュリティやIT環境統制の向上にグローバルな視点で取り組んでいく所存です。」

また、当社のCPO（最高プラットフォーム責任者）のマーク マクダッドも以下のように述べています。

「当社がより厳格な規制要件を遵守し、当局、金融機関のお客さま、あるいは個人のお客さまからの信頼や高い期待に応えていくため、今回、ISO27001認証取得をしました。セキュリティポリシーとその実装を効率的に管理するためのフレームワークが、大きく変化する金融ビジネス環境の中で、新たに生じるリスクを的確に捉え対処していくための一助となると考えています。」

今回のISO/IEC 27001:2013（認証登録番号：IS732576）における対象は以下の通りです。

■サービス

資産管理サービス「Moneytree」

金融データプラットフォーム「Moneytree LINK」

■対象地域

日本

オーストラリア

当社は、今後も人々が安心してご自分のお金を把握した上で管理し、資産形成のための新たな機会を見つけ出すことができるよう、サービスおよび社内体制におけるセキュリティ施策を継続的に改善し、向上させていきます。

マネーツリーについて

2012年に日本で創業し、2013年より金融資産を一元管理できる個人資産管理サービス「Money tree」を提供しています。2015年より企業向けの金融データプラットフォーム「Moneytree LINK」の提供を開始し、金融・会計業界の標準APIとして認知され、2017年にはオーストラリア市場へ進出しました。米国セールスフォース・ドットコム、三大メガバンク系ファンド、SBIインベストメント、地域金融機関系ベンチャーキャピタル、海外大手運用会社から出資を受ける。人々に信頼されるデータプラットフォームの構築を目指しています。

Moneytree LINKについて

Moneytree LINKは、国内2,700社以上の銀行口座、クレジットカード、電子マネー、マイル・ポイントカード、証券口座の金融データを集約するAPIを提供している。マネーツリーのコアバリューはサービスにおける業界最高水準のセキュリティ、プライバシー保護、透明性の実現。Moneytree LINKは金融業界を中心に、新しい価値を提供する中立性の高い金融インフラプラットフォームとして認知され、現在、みずほ銀行、三井住友銀行、弥生、TKC、地方銀行、信用金庫など約60社に採用されている。

ウェブサイト：<https://www.getmoneytree.com/jp/link/>

会社概要

会社名：マネーツリー株式会社

代表取締役：ポール チャップマン

資本金：25.6億（資本準備金含む） 2020年4月時点

設立日：2012年4月23日

ウェブサイト：<https://www.getmoneytree.com/jp/>